



深い学びとICT機器

令和5年度重点目標

「みんなと共に進む力を育む」

本校では、対話・協働を通して考えを深めるにはICTをどう活かせばよいかについて、教員間で研修を進めてきました。

そして11月10日、市内小中学校の先生方を集め、これまでの取組状況を発表しました。

まず、ICT機器を使った授業を公開しました。

1年2組では算数科「たしざん」の授業です。子供たちは、 $8 + 3$ の計算の仕方について、タブレット端末上の仮想ブロックを動かしながら、前時に学習した「10のまとまり」に着目して考えていました。

4年2組では道徳科「大きな絵はがき」の授業です。転校した仲のよい友達からの手紙が送料が不足していた。友達だからこそ、それを伝えるべきか、黙っているべきか…。タブレット端末上で自分の気持ちの揺れをグラフ化し、大型モニターで友達と比較しながら、その理由を話し合っていました。

6年1組では体育科「ボール運動（バトミントン）」の授業です。チームのメンバーがシャトルを打ったり受けたりする動きをタブレットで録画し確認したり、タブレットに仮想ホワイトボードを表示して作戦を立てたりして、よりよい攻撃の仕方についてチームで話し合っていました。

授業後の研究協議では、多くの市内の先生方から、お互いの思考過程を可視化したり、教師が瞬時に子供の意見を集約して提示したりする等のICTの機能が学びを深めるために効果的だったとの意見が出された一方で、ICTを使わずに学習したほうが効果的な内容・活動や、ICT機器を活用することの弊害についても様々な意見が出されました。

小学校段階では、実際に見たりふれたりする等の直接体験が重要であることを踏まえつつ、ICT機器という便利な道具を授業でどう活用するか。今回の発表を通していただいた意見を、深い学びのある授業づくりに活かします。

今月の主な予定

- | | | | |
|-------|------------------|-------|-----------------|
| 1(金) | 5年校外学習(日本製鉄)授業参観 | 14(木) | 個別面談(2丁目、大洲、十番) |
| 4(月) | 学期末短縮日課(~8日) | 15(金) | 個別面談(3丁目、4丁目) |
| 6(水) | スクールカウンセラー来校 | 18(月) | 6年校外学習(つくば防災科研) |
| 7(木) | 6年学校安全総合学習 | 20(水) | スクールカウンセラー来校 |
| 11(月) | 個別面談(5丁目、6丁目) | | 委員会活動、6年租税教室 |
| 12(火) | 個別面談(7丁目、8丁目) | 22(金) | 終業式 |
| 13(水) | 個別面談(1丁目、学区外) | 25(月) | 冬季休業日(~1月7日) |
| | | 27(水) | 学校閉庁日(~1月3日) |



活動の記録・11月

高学年体育科「水難防止」

11月16日(木)は5・6年生にとって今年度最後の水泳の授業です。この日は潮来消防署員の方々を講師に、川や池・湖などでの水難防止について学びました。

前半は、水難事故の特徴についての紙芝居や、水難事故発生時の対応についての演劇を通して、子供たちは楽しく学びました。

後半、実際にプールに着衣のまま入り、慌てず浮いて待つ方法を練習しました。



「浮いて待つ」の練習

2年親子行事



リースづくりを楽しむ2年生

11月17日(金)の午前中に、体育館において2年生親子行事を行いました。活動内容は「親子でのクリスマスリースづくり」です。

紙皿をベースに飾りを貼り付けていきます。飾りの材料は、折り紙やリボン、そしてマカロニです。どんなリースができるのでしょうか。

難しい部分もありましたが、親子で協力して何とかできあがりしました。どの作品も素晴らしいできばえでした。

5年親子行事

11月17日(金)の午後には、2年生に続き、5年生の親子行事を体育館で行いました。

活動内容は「ドッジビー」、フライングディスクを使ったドッジボールです。親子で分かれるなどして対戦をしました。

コントロールやキャッチが難しいフライングディスクでしたが、それが却って楽しいようで、親子とも白熱した試合が見られました。



親子でのドッジビー対戦

潮来市青少年の集い



本校代表児童の発表

11月18日(土)に、潮来公民館において潮来市青少年の集いが行われました。市内各小中学校・高校の代表児童生徒が集まり、日頃考えていることをお互いに発表しあいました。

本校代表児童(5年生)は、これまでの生活で感じた笑顔の大切さを、将来のゆめにつなげていきたいとの考えを発表しました。

将来に向けたしっかりした考えに、大きな拍手が送られました。